

3地区で役員選任手続説明会

各地域から幅広く役員適任者を選定



J Aでは今年6月の総代会で提案される役員改選に向け、4月8日から10日まで管内3地区において、協同班長への役員選任手続説明会を実施しました。

このうち能代地区で開催された説明会には、協同班長91名が参加。J A側から今回の役員改選において、理事の定数が17名から15名へ変更となるほか、現行の事業本部制から四部体制への移行による、常務理事の3名体制から1名体制への変更等が説明されました。J Aでは平成17年改選期から、地域から推薦された候補者を選任する『役員選任制』を導入しています。

▶協同班長に対し説明を行う石山組会長



第16回青年部通常総会

農業情勢に対応し地域農業振興を誓い合う



J A青年部（熊谷孝部長）は4月11日にシャトー赤坂で第16回通常総会を開催し、平成25年度事業報告並びに収支決算など全2議案が協議し、原案どおり承認されました。

はじめに熊谷部長が「農業情勢が大きく変化する中、担い手である青年部員の果たす役割は大きいので、部員同士の絆を強めて地域農業振興に努めて欲しい。」と挨拶しました。その後、平成26年度事業計画等が協議されたほか、昨年行われた多収穫競争会の表彰も行われ、工藤金義さん（比八田）が最優秀賞を受賞しました。



▶総会には各地区から32名の青年部員が参加

J A指導員たちが苗代巡回

健康な苗作りに向け巡回で管理指導



J Aでは4月23日から5月2日まで、育苗管理の確認や農家からの相談に因應するため、管内3地区で苗代巡回を実施しました。

山本地域振興局普及課職員やJ A営農指導員が、生産者と共に育苗ハウスを巡回して、床土や苗の状態、温度管理等について細かく確認を行いました。

巡回した担当者は「平年に比べて気温はやや低いものの、日照時間が長いので、ハウス内の温度が高くなりやすい。苗焼けや徒長苗、病害等を防ぐためにも、換気等を行って適正温度管理に努めて欲しい。」と注意を呼びかけていました。

▶各生産者ハウスの育苗管理を確認

